

# 東北農政局長賞

有機農業・環境  
保全型農業部門  
(個別経営の部 加工・流通・消費)

## 株式会社ヨークベニマル

小売業として有機農業の生産から消費に至るまでの体制構築、安定供給と物流コスト削減の両立、さらに消費者への理解促進まで一貫して実践。

代表: 大高 耕一路      品目: 野菜全般  
所在地: 福島県郡山市

### 取組の紹介

#### 【購入機会の増加に資する取組】

- 福島県を中心に隣県にも店舗を展開。249店舗中194店舗で有機農産物コーナーを常設。
- 慣行栽培と比較して農薬や化学肥料の使用量を削減するなど、安全・安心・美味しさの独自基準をクリアした商品を「三ツ星農産物」として販売。

#### 【効率的な取扱いに資する取組】

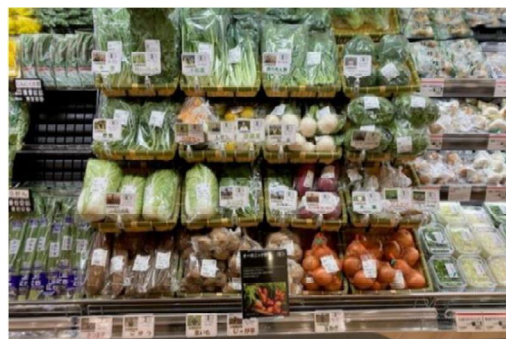
- ヨークベニマル版オーガニックビレッジ構想と題して、有機野菜の地産地消を確立するため、出店エリアの行政機関と連携し商談を実施。
- 各生産グループの産地カレンダーを共有し、計画的な生産・出荷体制を構築。
- 少量多品目の詰め合わせBOXでの納品や各産地の生産者をグループ化して集荷。少量生産中心の有機農産物を安定供給できるよう、有機農産物の帳合先(有機JAS認証(小分け業者)取得)を作り、取扱店全店への納品体制を整備。

#### 【生産者等と連携して行う安定的な供給に資する取組】

- 商品規格書は現地で農産物を確認しながら1品ごと決定。生産者と年間契約で取引価格決定。

#### 【消費者等の理解増進に資する取組】

- 全国から計画的に集荷し、売り場を継続展開。生産者による有人試食販売等実施。
- 「みえるらべる」や「環境にやさしい農産物POP」を活用して販売し、認知度向上を図る。



有機農産物コーナー



新規就農者を支援し、出荷量増加を図る

#### 2-12 福島県取り組み報告

各産地の生産者様をグループ化し集荷を実施  
帳合先A様に小分け認証を取得してもらい詰め合わせにし各店舗に納品



各店舗への納品体制

### ホームページ・SNS等

株式会社ヨークベニマルホームページ <https://yorkbenimaru.com/>